



家畜保健衛生所だより



R8.1.23

岐阜県関市で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が発生 (国内 17例目)

1月22日、岐阜県関市の養鶏場で HPAI の疑似患畜が確認されました。

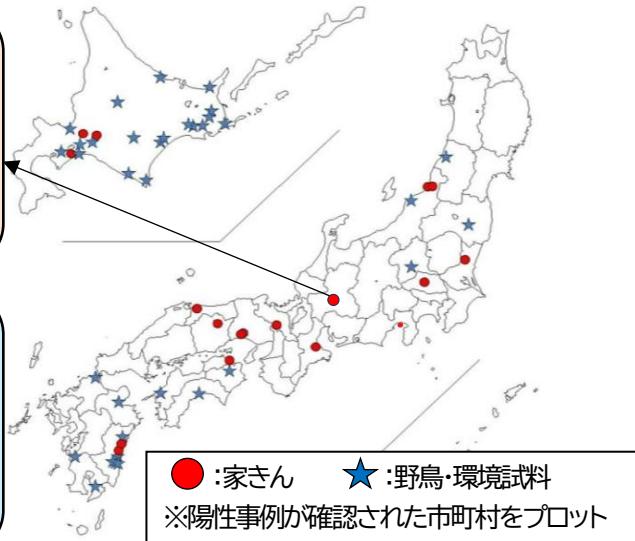
【発生概要】

17例目 岐阜県関市

飼養羽数 約 2 万羽(肉用鶏)

1/21 農場からの通報を受け立入、簡易検査陽性

1/22 遺伝子検査の結果、疑似患畜と確認



【今シーズンの発生状況】

家きん

1道1府10県 17例
約412万羽殺処分
(R8.1.22時点)

野鳥・環境試料

1道11県73件
(R8.1.19 時点)

なお、1月10日に大洲市で回収された死亡野鳥(ノスリ)から検出されたウイルスは、
検査の結果、HPAI と確認されました。県内でも、いつどこで発生してもおかしくない状
況にあり、最大限の警戒を継続する必要があります。今一度、毎日の飼養衛生管理につ
いて見直し、農場内にウイルスを侵入させないようにしましょう。

～消毒命令が発出されています～

農場内に十分な量の消石灰を継続して散布しましょう！！

○1m幅に対し、1.0kg/m²(20m²あたり1袋(20kg))が目安です。

降雨により消石灰が固化した場合や、強風等で消石灰が少なくなった場合、消毒効果が
減弱します。こまめに確認し、鶏舎外縁部及び農場境界内縁部に、必要量を再度散布願
います。

○消毒命令期間: 令和8年1月17日～2月16日

異状家きんの早期発見と早期通報が極めて重要です

**鶏の健康観察(異状の有無の確認)を毎日数回行い、元気消失やうぐまりなど通常
と異なる症状を発見した場合や死亡羽数がいつもの2倍以上になった場合には、速や
かに家畜保健衛生所に通報をお願いします。**

中予家畜保健衛生所

TEL 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)

